

# CONDENSING BOILERS

世界基準の高い品質と  
ボイラテクノロジー

W潜熱で  
スマートソリューション



株式会社ヒラカワ 2012年4月、株式会社ヒラカワガイダムは社名変更致しました。 www.hirakawag.co.jp

本社:〒531-0077大阪市北区大淀北1-9-36 TEL:06-6458-8687

札幌・青森・仙台・さいたま・東京・横浜・名古屋・金沢・滋賀・大阪・堺・広島・福岡・バンコク

ボイラッヂ 検索

## 高まるガスの役割

### 「シェア率15%」

政府のエネルギー基本計画見直し作業が佳境を迎える中、ガス供給量は、30年のエネルギー構成比では原子力の比率が下がる一方、主に天然ガスによるコジエネーション(熱電併給)の比率を15%と高めることが確定。セキュリティの観点から広域バイオライン網の整備などが提言された。他方、コジエネでは液化石油ガス(LPG)も有力な燃料の一つ。セキュリティ面でも災害への強さを生かし、存在感を増すことになる。

（次ページに続く）



スマート&超高効率 ヒートポンプ

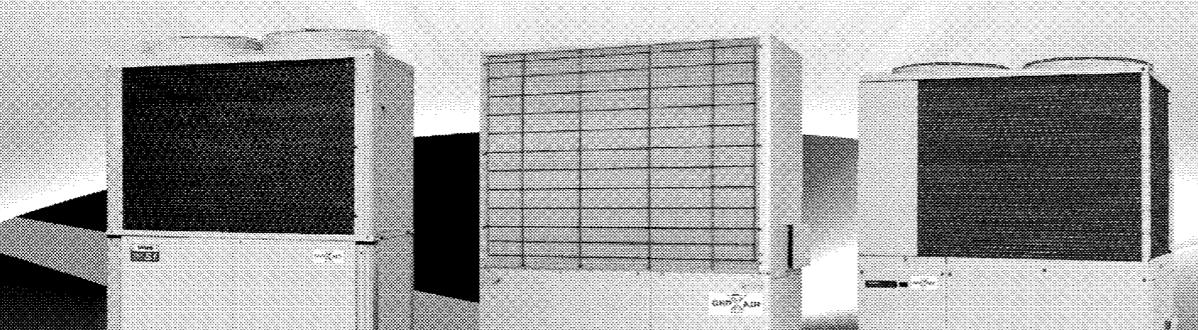
# GHP X AIR

GHPエグゼア

## ビル用マルチエアコンで業界最高の省エネを達成!!

「GHP X AIR」の「X」は「究極の高効率」や「無限の可能性」を意味し、

「AIR」は「快適な環境」「快適な空調」また、「AIRconditioner=空調システム」そのものの意味も持ちます。



お問い合わせは

9大阪ガス

大阪ガス株式会社 〒541-0045 大阪市中央区道修町3-5-11 TEL:06-6205-4670 http://ene.osakagas.co.jp/

# 抜本的な電力改革 に向けて

7月中に  
取りまとめ

## 競争環境 公平で透明性ある

大手電力会社を中心とした「地域独占」「垂直統合型」といった現在の電力システムを「抜本的に見直す」(枝野幸男経済産業相)ため、経産省は「電力システム改革専門委員会」(委員長:伊藤元重東京大学大学院教授)を設置、7月中の取りまとめに向けた議論が進んでいる。

現在の大手電力会社を中心とした電力システムは、安定供給という面から見れば確かに機能しているが、大規模発電所から送るシステムまで電力を供給するシステムは、日本では、地域資源と

脆弱性も明らかになってしまった。このため、政府は小規模・分散型の電源の設置を増やすことを決めており、柔軟な電力システムへと改革しようとしている。

また、地域資源と

自由化され、現在は家庭用や低圧以外は対象範囲に競争環境を確保する狙いが進んでいる。しかし、総電力量の約60%で自由化し

ため、発送電分離を行って公平で透明性のある競争環境を確保する狙いやすことで、需要側は大

発送電分離の形式には、大きく4種類があり、現在は発電部門と送配電部門を別会社とする「会計分離」が採用されている。

しかし、PPSのシェアを伸ばすため、発送電分離を行って公

機能分離か

発送電分離の形式には、電分離を進めることになり、有力なのが送配電部門を別会社とする「会計分離」が採用されている。しかし、PPSのシェアが高まっているため、PPS側から送電網を利用する際に支払託送料が高いなどの批判が寄せられている。委員会では競争環境のため、現在の会計分離よりも踏み込んだ発送電「発送電分離」で公平で透明性ある競争環境を確保する狙い

また、PPS参入を促すため、経産省では小口電力市場の分散型・グリーン発電市場を新設する。また、PPS参入を促すため、経産省では小口電力市場の分散型・グリーン発電市場を新設する。

18日から取引を開始した。日本卸電力取引所(東京都港区)の既存の卸電力市場では取引量が

少なく、10年度の取引量が既存市場では1000

億円を突破する。また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアルタイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。

また、企業側にとっては、電力供給が迫る強度が高いとは言えないものの、需要のひつ迫する夏のビック時などにはコストの高い自家発電で電力を高値で売れるこ

とも考えられる。

このほか、卸電力市場

の活用化策としては、

定期間後の売買について

ある価格での取引を保証する「先物取引」、当日の需給調整に利用する電気を取引する「リアル

タイム取引」の導入などが

委員会では検討されてい

る。